

認知症のサポート 紹介

● 相談窓口について

Q 認知症かもしれない。困っているとき、だれに相談したらよいか。

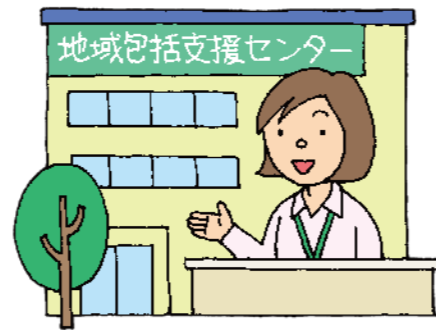
A 下記の相談機関に相談してください。

① 地域包括支援センター

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者の皆さんを、介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど、さまざまな面から総合的に支えるための相談窓口です。地域包括支援センターのスタッフは、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーを中心に構成されており、それぞれの専門性を活かしながら連携して皆さんを支えます。

また、認知症地域支援推進員が配置されており、認知症の方を支えるための地域づくりや認知症の方やご家族に対して相談業務に取り組んでいます。

各地域包括支援センターの電話番号は、パンフレット裏表紙をご覧ください。



② 認知症初期集中支援チーム

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるように、認知症サポート医と医療・福祉の専門職が「認知症初期集中支援チーム」として、認知症の方に早期に関わることを目的に活動しています。チームの支援対象者に要件はありますが、詳しくは担当の地域包括支援センターまでお問合せください。



③ かかりつけ医、認知症診療医療機関

気になる症状があるときはかかりつけ医に相談し、専門医療機関を受診しましょう。市内には認知症診療医療機関、協力医療機関がありますので参考にしてください。(詳しくはP25～P26)



④ ちば認知症相談コールセンター

「公益社団法人 認知症の人と家族の会 千葉県支部」では、認知症相談コールセンターを運営しており、電話相談及び面接相談を実施しております。

電話番号 043-238-7731 又は #7100

電話相談 月・火・木・土曜日 午前10時～午後4時

面接相談 金曜日(予約制) 午前10時～午後4時

⑤ 千葉県若年性認知症専用相談窓口(千葉大学医学部附属病院)

65歳未満で発症した認知症を「若年性認知症」といい、若年性認知症支援コーディネーターが、若年性認知症の人に関わる様々な支援を行っています。働き盛りの世代で、社会や家庭で重要な役割を担っている時期に発症するため、ご本人だけでなく、ご家族の生活にも影響が大きいと考えられます。若年性認知症は家族や職場の同僚など、周りの方に気づかれることが多いようです。早期に見つければ、配置転換等による雇用の継続など、周囲の病気への理解によって、その人らしい生活を続けることができます。

電話番号 043-226-2601 (直通)

相談日時 月・水・金曜日 午前9時～午後3時

⑥ 若年性認知症コールセンター

電話番号 0800-100-2707

相談日時 月～土曜日 午前10時～午後3時



● サポートについて

Q 介護する家族が情報交換できる場所があるのか。

A 家族交流会があります。

市・地域包括支援センターが主催して「認知症の方を介護する家族交流会」を実施しております。交流会は、認知症の方を介護している家族を対象に、介護経験者の体験談を聞いたり、家族同士の交流、悩みや疑問を話し合うことでご家族の負担軽減を図ります。開催日時や開催場所は広報やちよや市ホームページでお知らせするほか、チラシを市や地域包括支援センターの窓口などで配布しています。

● 権利を守る

認知症などで本人の判断能力の低下がある場合、日常生活自立支援事業や成年後見制度の利用が考えられます。

日常生活自立支援事業では、契約能力はあるが本人の判断では不安がある場合に利用できます。支援の範囲は、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理のサービス、通帳などを保管する財産保全サービスがあります。

成年後見制度は、任意後見制度と法定後見制度があります。

① 判断能力が不十分になる前に任意後見制度

判断能力があるうちに将来の判断能力の低下に備え、任意後見人となる人と支援してもらう内容について契約し、公証役場で公正証書を作成しておきます。実際に本人の判断能力が不十分になったときに、家庭裁判所が選任する任意後見監督人のもとで任意後見人による支援を受ける制度です。

② 判断能力が不十分になってからは法定後見制度

判断能力が不十分な時、その能力の程度や財産並びに権利の保護の範囲に応じて3つの類型(後見、保佐、補助)に分けて支援していく制度です。

詳しくは、地域包括支援センター(裏表紙)、八千代市社会福祉協議会(後見支援センター)(Tel 047-483-3021)までお問合せください。

● 自宅での介護

Q 家族で介護するのが大変になってきた。

A 介護保険サービス、有償ボランティアなどがあります。

ただし、介護保険サービスを利用するためには、介護認定が必要です。詳しくは、担当の地域包括支援センターまでお問合せください。

Q 徘徊をするようになってしまった。

A GPS機器の貸し出しをしています。

徘徊するおそれのある65歳以上の方を自宅で介護している家族を対象に、GPS機器の貸し出しをしています。月額500円の利用料がかかります。詳しくは長寿支援課生きがいサービス班 (Tel047-421-6737) までお問合せください。



Q 介護保険サービスのほかに、利用できるサービスはどのようなものがあるか。

A 市の福祉サービスがあります。

認知症や寝たきりの高齢者と家族のための福祉サービスとして、紙おむつや尿取りパッドなどの購入費を一部助成する「介護用品購入費助成」、自宅において6か月以上寝たきりの状態にある高齢者に支給する「寝たきり老人福祉手当」、重度の認知症状態にある高齢者に支給する「在宅重度認知症高齢者手当」があります。

各サービスには対象要件がありますので、詳しくは長寿支援課生きがいサービス班 (Tel047-421-6737) までお問合せください。

● ひとり暮らしの高齢者のためのサービス

Q ひとり暮らしで利用できる支援はどのようなものがあるか。

A ひとり暮らしの方を対象にしたサービスがあります。

八千代市では、ひとり暮らしの高齢者の方に対し、「ひとり暮らし登録」を行っています。担当地区の民生委員がご自宅を訪問し、緊急時の連絡先や生活状況を把握し、市に登録します。(登録された情報は、市・民生委員・地域包括支援センターで共有します)

ひとり暮らし登録を行うと、ひとり暮らし高齢者のためのサービス(配食サービス、緊急通報システムの設置、日常生活用具の給付・貸与)を利用することができます。

登録を希望される場合は、長寿支援課生きがいサービス班 (Tel047-421-6737) までご相談ください。

● 認知症の人が安心して外出できるように

ご近所の方にも認知症だと隠さずに話しておくことで、地域全体で見守りができることもあります。家族だけで抱え込まないようにしましょう。

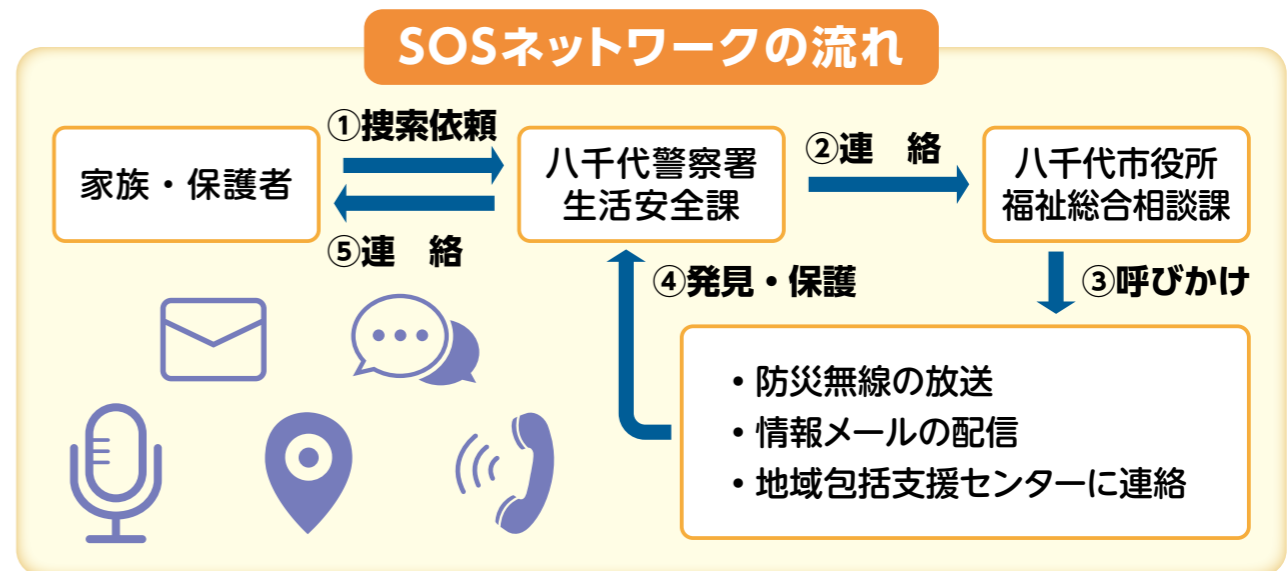
家族ができる工夫

- ・上着の内側などに、氏名・住所・連絡先を書いた名前シールを貼る
- ・持ち歩く鞆などに、家族の連絡先が書いてあるメモなどを入れておく
- ・所在不明となった場合に、場所が調べられるようにGPS機器も持たせる

SOSネットワーク

認知症高齢者などが行方不明になった時に、警察からの依頼を受けて防災無線による呼びかけ、情報メールの配信を行い、事故を未然に防ぐことを目的としたネットワークです。

詳しくは、八千代警察署生活安全課 (Tel047-486-0110) 又は福祉総合相談課 (Tel047-421-6732) までお問い合わせください。



● その他

① 認知症サポーター養成講座

認知症について、正しい知識を身に付けるために、認知症の原因や症状、また認知症の人及びその家族への接し方について学ぶ講座です。講座を受けた方には、認知症サポーターの証として「認知症サポーターバッジ」をお渡しいたします。詳しくは、各地域包括支援センター(裏表紙)までお問合せください。

② 避難行動要支援者登録制度

認知能力の低下等で災害時に自力で避難することが困難で、円滑に避難するために特に支援を要する人として、平常時から支援者に情報提供を希望する方には「避難行動要支援者登録制度」があります。

関係機関への個人情報の共有・提供に同意が必要です。

詳しくは長寿支援課生きがいサービス班 (Tel047-421-6737) までお問合せください。

医療機関について

令和5年11月1日現在

●千葉県認知症疾患医療センター（千葉県指定）

医療機関名	住所	電話番号	地区
八千代病院	八千代市下高野549	047-488-2071	東葛南部
千葉病院	船橋市飯山満町2-508	047-496-2255	
日本医科大学千葉北総病院	印西市鎌刈1715	0476-99-0413	印旛
旭神経内科リハビリテーション病院	松戸市栗ヶ沢789-1	047-330-6515	東葛北部
北柏リハビリ総合病院	柏市柏下265	04-7110-6611	
千葉ろうさい病院	市原市辰巳台東2-16	0436-78-0765	市原
浅井病院	東金市家徳38-1	0475-58-1411	山武長生夷隅
袖ヶ浦さつき台病院	袖ヶ浦市長浦駅前5-21	0438-63-1119	君津
総合病院国保旭中央病院	旭市イの1326	0479-63-8111	香取海匝
東条メンタルホスピタル	鴨川市広場1338	04-7093-6046	安房

●千葉市認知症疾患医療センター（千葉市指定）

医療機関名	住所	電話番号	地区
千葉大学医学部附属病院	千葉市中央区亥鼻1-8-1	043-226-2736	千葉市

【認知症疾患医療センターとは】

認知症についての専門医療相談、鑑別診断、行動・心理症状への初期対応、身体合併症への対応などを行う医療機関です。

●八千代市認知症協力医療機関一覧

下記の研修修了者で、掲載の同意を頂いた医療機関です。

地区	医療機関名	住所	電話番号	認知症専門医	サポート医	かかりつけ医対応力向上研修
緑が丘・高津	めぐみ眼科	大和田新田76-40	047-450-5530			○
村上	松浦医院八千代分院	勝田台北1-2-5	047-487-1000	○	○	
	さくらがわクリニック	村上南5-5-18	047-405-7722		○	

【認知症サポート医とは】

平成17年より都道府県（厚生労働省）が国立長寿医療センターに委託して実施されている所定の研修を受けた医師です。

【かかりつけ医認知症対応力向上研修】

平成18年度より認知症サポート医が都道府県医師会等と連携して地域のかかりつけ医に対し、認知症に関する知識や技術及び本人や家族支援のための地域資源との連携などについて行った研修のことです。修了者には千葉県より修了証書が渡されます。

●八千代市認知症診療医療機関

診療の結果により、専門医を紹介する場合があります。

地区	医療機関名	住所	電話番号	予約	診療科	診療対象者	認知症専門医	サポート医	かかりつけ医対応力向上研修
勝田台	勝田台病院	勝田 622-2	047-482-3020	不要	脳神経外科	初診を含めどなたでも可		○	
	ふじホームクリニック	勝田台 2-43-1	050-5318-6480	要	内科・訪問診療	初診を含めどなたでも可		○	○
	ふたば在宅クリニック八千代	勝田台北 1-9-1 みかど第2ビル104号	047-409-3677	要	訪問診療・精神科	定期受診をしている人		○	
阿蘇	新八千代病院	米本 2167	047-488-3251	要	もの忘れ外来	初診を含めどなたでも可			
	下総病院	米本 2472-2	047-488-2135	要	精神科	初診を含めどなたでも可	○	○	
村上	セントマーガレット病院	上高野 450	047-485-5111	要 (火午前・木午後のみ)	神経内科	初診を含めどなたでも可			
	得本クリニック	村上団地 1-52	047-485-5644	要	内科	定期受診をしている人			○
八千代台	メディカルプラザ加瀬外科・加瀬眼科	八千代台北 1-7-10	047-480-8111	不要	外科	初診を含めどなたでも可		○	○
	永康医院	八千代台東 1-6-11	047-484-1414	要	内科	初診を含めどなたでも可			○
	もと脳神経・内科クリニック	八千代台西 9-2-9	047-405-7005	要	脳神経内科	初診を含めどなたでも可		○	
高津・緑が丘	やちよ総合診療クリニック	緑が丘西 1-15-4	047-455-8145	不要	内科	初診を含めどなたでも可		○	
	八千代有床診療所	緑が丘西 3-13-21	047-411-6020	要	訪問診療・老年内科・内科	初診を含めどなたでも可			
	緑が丘セントラルクリニック	緑が丘 1-4-1 エスタシオン2階	047-450-6604	要	心療内科・精神科	初診を含めどなたでも可			
	田中クリニック	大和田新田 1053-3	047-458-0076	不要	内科	定期受診している人			
	MED AGREE CLINIC やちよ	大和田新田 59-68	047-406-3093	要	訪問診療	定期受診をしている人			
	中嶋内科クリニック	高津 850-134	047-459-2264	不要	内科	診察券を持っている人			○
大和田	山本医院	大和田 860-9	047-484-2953	不要	内科・皮フ科	初診を含めどなたでも可		○	○
	東京女子医科大学附属八千代医療センター	大和田新田 477-96	047-450-6000(代表) 047-458-6600(予約)	要	脳神経内科	初診を含めどなたでも可	○		
	ゆりの木こころのクリニック	ゆりのき台 3-5-2	047-411-8800	要	精神科・心療内科	初診を含めどなたでも可	○	○	

認知症を正しく知ろう

認知症を予防する
ライフスタイル

認知症の方との接し方

認知症の状態に
合わせた対応を

認知症のサポート紹介

認知症ケアパス

認知症を正しく知ろう

認知症を予防する
ライフスタイル

認知症の方との接し方

認知症の状態に
合わせた対応を

認知症のサポート紹介

認知症ケアパス